

取扱説明書


DAYTONA

R98878 ①/⑤

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。



*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。



 HenlyBegins® ツーリングシートバッグ WR	適応車種	商品NO.
	汎用品	商品台紙 参照

■ ご使用前に必ずご確認ください ■


- ※ 取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。
- ※ 商品の不具合によって破損、紛失、損失した本品以外の品代、費用等については保証いたしかねますので予めご了承ください。
- ※ 使用消耗あるいは、経年変化による不具合につきましては、期間に関係なく保証対象外となります。
- ※ 本品及び本書に記載された商品は予告無く価格、仕様等変更する場合があります。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。


 警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
 注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。		

警告

 実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法定速度内にてご使用ください。また、強風時や荒れた路面、砂利道など振動が極端に大きくなる場合には速度を控えめにしてください。 ・ 砂利道や林道など荒れた路面では振動でバッグが脱落する恐れがありますので路面の状況に充分注意して走行し、ベルトの緩みのチェックを行ってください。 ・ 舗装された道路の走行だけであっても、常にベルトの緩みのチェックを行い常に適切な装着状態で使用してください。 ・ 固定用のベルト及びバックルは確実に固定してください。 ・ 走行前にはバッグやベルト類が回転部分への巻き込んでいない事や灯火類への被りが無いか、また各部に異常が無いか必ず確認してください。 ・ 携帯ガソリンボトル、ガスボンベ等、引火性の強い危険物は収納しないでください。 ・ バッグは走行に支障の無い、安定した位置に装着してください。シート形状や取り付け位置などにより装着後も安定しない場合があります。走行前に必ず操縦に支障の無い事を確認し、また脱落や位置のズレが無いように確実に装着してください。
---	---

注意

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ・ 最大積載量は S (DH-732) : 7Kg / ML (DH-733) : 10Kg / LL (DH-734) : 14Kg です。最大積載重量を越える積載は脱落、破損の恐れがあります。 ・ 最大積載重量以内であっても、固定の仕方、片寄せた入れ方、重量物が1箇所に集中するような入れ方をすると脱落や破損の恐れがあります。左右均等に収納し、重量物はタンDEMシート上にくるように乗せてください。 ・ 荷物の無理な押し込みや片寄せた入れ方は、商品の破損や脱落の原因となりますのでお止めください。 ・ 本製品を長期間取り付けていると色移りする場合があります。特に暑い場所や濡れてしまった場合などは十分に注意してください。
---	--



実施

- WR インナーバッグは水に強い構造を採用しておりますが、防水ではありません。長時間、雨天走行や雨に濡れる場所にさらされる場合は、必ずレインカバーをかけてご使用ください。また、荷物を防水バッグやビニール袋に入れるなどの防水対策を行なってください。
- 空荷の状態でも水に濡れるとフラップに水が溜まり、内部に水が浸入しやすくなります。空荷の状態でも走行する場合は、レインカバーをかけるなどの防水対策を行なってください。
- シートバッグ本体に防水加工や撥水加工はされておられませんので生地表面は水を吸収します。予めご了承ください。
- 撥水スプレーなどを使用する場合、種類や塗布の仕方によって染みになる恐れがありますので、予め目立たない箇所を確認のうえご使用ください。
- メインファスナーと止水ファスナーを閉めて使う場合は、ファスナー（閉める場所）を異なる位置にしてください。（同じ位置で使うと水が浸入しやすくなります。）
- レインカバーが付属しておりますが、底面がカバーされないなど防水ではありません。
- 生地や各部の縫製は、無理な力を加えるなど乱暴な扱いをすると破損する恐れがあります。丁寧にお取り扱いください。
- 荷物は前後左右均等に位置・重量・バランスよく収納してください。
- 車両との接触部はスリ傷が付く可能性があります。弊社プロテクションシールなどで保護して使用することをお勧めします。
- 走行風によりレインカバーのバタつきが発生する場合があります。その際は弊社ストレッチコード&フックを使用するなどの対策を行ってください。
- 角の尖ったものを入れる場合は、布などに包んで収納してください。バッグが破損する恐れがあります。
- バッグは生地や縫製方法など通常の使用での耐久性は十分に考慮されておりますが、着脱、ファスナーやボタン開閉、バックルの扱いなどで無理な力を加えたりすると破損する恐れがあります。
- 車体の温度が高い部分（エンジンやマフラーなど）にバッグやベルトが接触すると、溶けて破損する場合があります。また、バッグやベルトが溶けるだけでなく溶けた生地が車体に付着し固まってしまう場合があります。取り付け場所はよく確認し、温度が高い部分には固定しないでください。
- バッグやテープが溶けなくても温度の高い場所に固定をすると、時間の経過と共に繊維が脆くなり破損する原因となります。
- 固定ベルトなどに傷やほつれが生じた場合は、破損・脱落の恐れがありますので必ず交換してから使用してください。



その他

- WR インナーバッグは交換が出来るよう取り外しは可能になっておりますが、単体でのご使用はしないでください。
- 密閉性の高い商品のため、ご使用状況によっては内部が結露する場合がございます。結露した場合は蓋を開けて乾燥させてください。
- シートバッグは車体から外して保管してください。装着した状態で保管をすると、経年劣化を早めるだけでは無く、車体カウルなどへの色移行が発生する恐れがございます。
- 必ず「取り扱い上の注意」をご確認の上、ご使用ください。
- 汎用性の高い固定方法を採用しておりますが、シート、テールカウル、ウィンカーの形状など車両によっては固定できない場合があります。事前に取り付け車両をよく確認の上、ご購入ください。
- 商品のサイズや容量の表記につきましては、個体差が生じる場合がございますので予めご了承ください。
- この商品は汎用品です。全ての車両に適合する商品では御座いませんので、法規に従った取り付けやご使用をしてください。

商品内容

NO	パーツ名	数量	NO	パーツ名	数量
①	バッグ本体	1	④	長もの固定ベルト ※ML/LLのみ	2
②	WR インナーバッグ	1	⑤	ショルダーベルト	1
③	固定ベルト N25	4	⑥	レインカバー	1

長くお使いいただく為に、下記の『取り扱い上の注意』をご確認の上ご使用ください。

取り扱い上の注意

1. WR インナーバッグの止水ファスナーを閉める際は、引き手だけを無理に引っ張らず、矢印の部分で指で掴んでファスナー操作してください。無理に引っ張ると破損の原因となりますので予めご了承ください。



2. 止水ファスナーは水に強いファスナーの反面、操作性が低くなります。特にカーブの操作性は低くなりますので無理に引っ張らず、丁寧に操作してください。ファスナー破損以外の理由で開閉がし難い場合はWR インナーバッグの位置を微調整（面ファスナーで固定されています）し、止水ファスナーをバッグ開口部の内側に露出させる事で改善される場合がございます。

カーブのファスナー操作はご注意ください



止水ファスナー



◎止水ファスナーが完全に露出している状態

3. 晴天時は本体の蓋とWR インナーバッグの蓋をボタン（4～5箇所）で固定してお使いください。2つのフラップを重ねる事でファスナーの開閉が1度で済むため、ストレス無くご使用いただけます。

バッグ本体 蓋



WR インナーバッグ 蓋

取付方法

1. タンデムステップや荷掛け用フックなど固定強度の確保できる場所へ固定をします。(4箇所を確実に固定)
 ※下記の取り付け方法は一例です。

1-1: ベルトの輪になっている方をステップホールへ通します。



1-2: ベルトの輪へバックルを通したら絞って固定完了です。



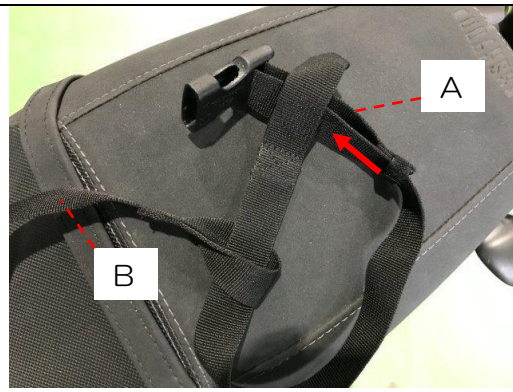
1-3: 後側も 1-1 & 1-2 同様の固定方法で荷掛けフックやアシストグリップなどに固定します。
 長さが足りない場合や、固定場所が無い場合は下記【2本のベルトを連結させて固定。】を参照してください。

2. 2本のベルトを連結させて固定。

2-1: ベルト A をもう一方のベルト B の輪に通します。



2-2: ベルト A のバックルを輪へ通して絞れば連結が完了します。



※注意※

回転部分への巻き込みが無いようご注意ください。またリヤショックのストロークも考慮して取り付けを行ってください。

3. シートバッグの取り付け (バックル 4箇所) をしたらベルトの調整を行い、バッグを固定します。

※固定ベルトは赤線のようなハの字を描くように固定する事を推奨いたします。

3-1
 固定場所
 後方: アシストグリップ



3-2
 固定場所
 前方: 荷掛けフック

4. 余った固定ベルトの固定。

テープの末端をクルクルと巻いて面ファスナーを固定すればテープのバタつきを防止出来ます。



5. ブレーキング時にバッグが前方へズれてしまう場合。

付属のショルダーベルトをリアフェンダーや荷掛けフックなどに取り回し、バッグ後方のDリングへ固定する事でブレーキング時のズレを軽減できます。



【注意】

- ・ショルダーベルトは緩みの無いように、長さの調整をしっかりと行ってください。
- ・回転部分への巻き込みが無いように、ご注意ください。またリヤシヨックのストロークも考慮して取り付けを行ってください。

オプション品

品番	商品名
14181	ハイプロテクションシールS (135X200)
14180	ハイプロテクションシールL (275X400)

補修部品

品番	商品名	品番	商品名
15686	レインカバー DH-732 用	15691	WR インナーバッグ DH-734 用
15687	レインカバー DH-733 用	98865	固定ベルト 4 本
15688	レインカバー DH-734 用	98866	長もの固定ベルト 2 本
15689	WR インナーバッグ DH-732 用	98867	ショルダーベルト
15690	WR インナーバッグ DH-733 用		

お手入れ方法と保管について

- 商品が濡れてしまった場合は、汚れと水分を取り除き、ファスナーを開けて風通しの良い場所で陰干ししてください。
- 汚れた場合は、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布でふき取って、陰干ししてください。
- 保管する際には、陰干しで乾燥させてから、湿気を避け直射日光の当たらない風通しの良い場所に保管してください。

⚠️注意

- シンナー、ベンジン、パーツクリーナー等の有機溶剤は使用しないでください。
- 水洗いや洗濯機での丸洗いは、商品を傷める恐れがありますのでお止めください。

東証JASDAQ上場
株式会社 **デイトナ**

〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805

URL: <http://www.daytona.co.jp>

©デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで